

迷惑メールについて

迷惑メールと気づかずに、誘導に従ってユーザーID、パスワード等を入力してしまい、パスワード等を搾取された事例が学内で発生しています。

迷惑メールは多種多様で、常に変化していますが、以下のような事例も参考にご注意ください。

また、次ページの資料「迷惑メールへの対応方法について」もご確認ください。

なお、管理者およびシステムからの通知の中で、URLからのログイン操作を案内することはありません。何か利用しているシステムの状況確認が必要な場合は、通常使っている正規の利用方法からログインしてご確認ください。

事例1

メール表題「自分からの送信」

自分が送信したメールに送信エラーが発生したことを装い、対処しないと送信メールが削除されると案内する文面で添付ファイルを開かせ、ユーザーID、パスワード等を入力するページに誘導する。

事例2

管理者からのメールを装い、メールボックスがいっぱいになっているので対処が必要であることを案内し、対処のためのURLをクリックさせて、ユーザーID、パスワード等を入力するページに誘導する。

2022年9月6日

利用者各位

キャンパスサポートオフィス
情報運用担当

迷惑メールへの対応方法について

迷惑メールが到着しているとの報告が複数ありました。このため、迷惑メールに対して誤った対応を行わないように、以下の注意事項をご確認ください。

記

1. 注意事項

迷惑メールを受信した場合は、対応にご注意ください。

- ・迷惑メール内のURLをクリックしないこと
- ・迷惑メール内の連絡先等へ電話での問い合わせをしないこと
- ・迷惑メールに対して返信しないこと
- ・迷惑メールの内容を信じて架空請求等の要求に従わないこと

2. 受信拒否設定について

T365で受信したメールは迷惑メールかどうか判定され、迷惑メールは「迷惑メール」フォルダへ自動的に移動される設定となっています。

判定を通過してしまう迷惑メールに対して、「迷惑メール」フォルダへ移動する設定を手動で行うこともできます。詳細については、以下の資料を参照してください。

設定方法参考資料:

湘南校舎情報環境ホームページのサポート情報内の

「迷惑メールの処理設定」(<https://www.cc.u-tokai.ac.jp/FAQ/t365/spam.pdf>)

の2ページを参照。

以上